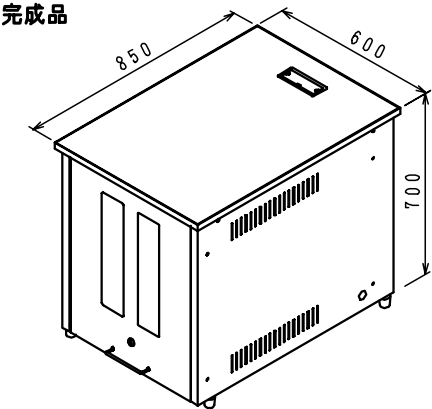


お買い上げありがとうございました
DSK-SV1（19インチマウント付デスク）を
正しく組み立てていただくため、この組立説明書を
よくお読み下さい。

組立説明書

DSK-SV1

19インチマウント付デスク



ご注意とお願い	
1	天板の上に乗らないでください。
2	お手入れの際は、シンナー・ベンジン・みがき粉などは、 使わないでください。
3	耐荷重内での使用にとどめてください。 総耐荷重は100kgです。
4	
5	
6	

仕 様	
品 名	19インチマウント付デスク
品 番	DSK-SV1
外 形 寸 法	幅600×奥行850×高さ700
重 量	37kg

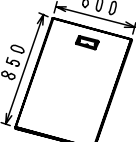
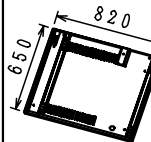
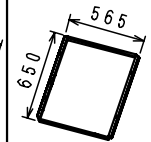
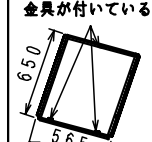
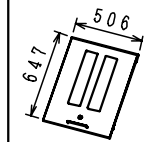
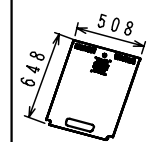
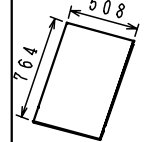
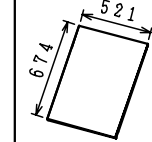
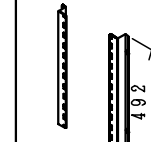
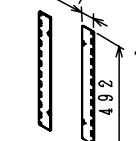
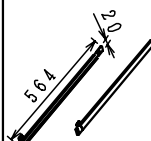
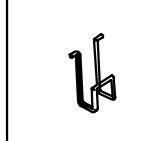
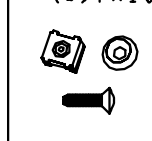
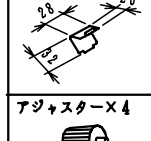
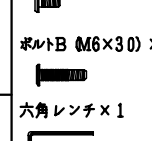
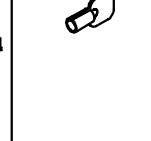
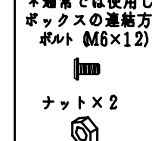
製品に関するお問い合わせは

製品の品質管理には、細心の注意をはらっていますが、万一不都合な
点や製品に関するお問い合わせなどございましたら、お買い求めの販
売店又は下記までお気軽にご相談ください。

東京サンワサプライセンター 岡山サンワサプライセンター
〒110-8586 東京都品川区南大井 6-5-8 〒711-0025 岡山市田町1-11-1
TEL 03-5763-0011 FAX 03-5763-0033 TEL 086-223-3311 FAX 086-223-5123

組み立てる前に

□用意していただくもの・・・手袋（鋼製品ですので組み立ての際は必ず着用してください。）
□部品を確認してください。（この商品は（3-1）（3-2）（3-3）の3梱包になっています。）

3-1		3-2		3-3					
テーブルトップ×1 	フレーム（左右）×2 	手前側ユレ止め枠×1 	奥側ユレ止め枠×1 金具が付いている 	シャッター×1 	バックパネル×1 	下段看板×1 	可動看板×1 	手前側19インチ取付×2 	
3-3									
奥側19インチ取付×2 	レール（左右）×2 	ケーブルフック×2 	ゲージナット （セット×16） 	看板取付爪×4 	ボルトA (M6×12) ×20 	カギ×4（スベア2本） 	連結用ボルトセット *通常では使用しません。 ボックスの連結方法は別紙を参照下さい。 ボルト (M6×12) ×2 ワッシャー×2 		
				アジャスター×4 	ボルトB (M6×30) ×4 		ナット×2 		
					六角レンチ×1 				

組み立て方（手順1～3は表面に、手順4～9は裏面に記載しています。） *組立は水平な所で行って下さい。

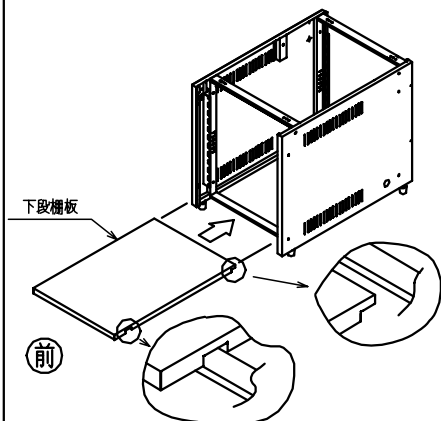
1 ユレ止め枠に19インチ取り付け板をボルトAで固定します。
マウント及びユレ止め枠の前後は、下図を参考にしてください。
ここでのネジ止めは、組立後の締め直しは困難なため、しっかりと締めます。

2 フレームにアジャスターを取り付けおきます。
ユレ止め枠（19インチ取り付け板を付けた物）をフレーム左右にボルトBで
固定します。
ユレ止め枠は、3つ穴の空いた方が上になります。前後ユレ止め枠は、
19インチ取り付け板を取付た方が、前後共に外側に来るようになります。

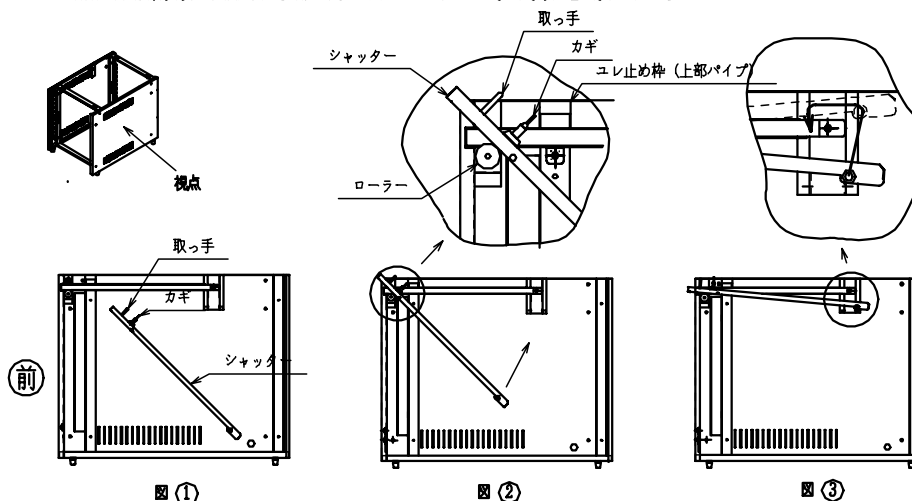
3 次に、レールをボルトBで取り付けます。
フレームにある切込みに、レールの前方が、来るようにします。
（レールには左右が有ります。）

手順4～9は裏面に記載しています。→

- 4 下段棚板を取り付けます。
下段棚板は、下図を参考に前方から入れてください。棚板の切込みが、ユレ止下部のパイプにはまり込むようにして下さい。

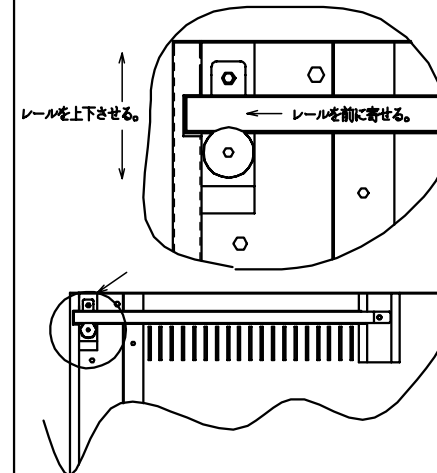


- 5 シャッターの取り付けをします。取り付けの際は、同封のカギを取付てカギが閉いた状態でを行います。
まず図①のようにシャッターを19インチマウントより内側にシャッター全体を入れます。
この時、取っ手のある方を前方にして下さい。
次に、シャッターを図②のように前方を上げて、ローラーに乗るようにします。
この時、シャッターは、45°くらいに傾けて、カギ部分が上部パイプの下をくぐるようにして下さい。
最後に、シャッターの後方を持ち上げて、図③のように、シャッター後方のローラーが、レールの上に（点線のように）来るようにしてレールの後方上部の切込みから、ローラーを入れます。これで、シャッターの取り付け完了です。
*この作業は、天板取り付け（完成）後でも可能です。シャッターをはずしたい時は、手順を逆にやって下さい。

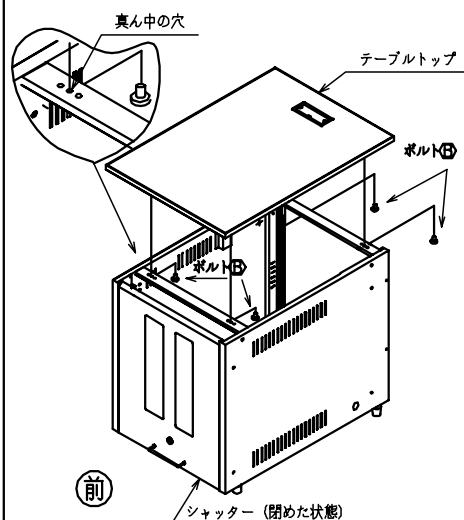


- 6 シャッターの調整方法
シャッターを閉めた時に、フレームと干渉したり、閉まり難い時はレールのネジを少しゆるめてレールの調整を行って下さい。
調整方法は下図を参照下さい。
調整後は、必ずネジをしっかりと締めて下さい。
*この調整は、微調整ですのでレールは大きくは動きません。

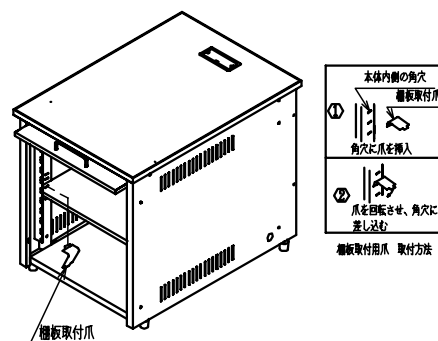
フレームと干渉する時は、左右フレームのレールを上下させて下さい。
閉まり具合が悪い時は、レールを前に寄せて下さい。



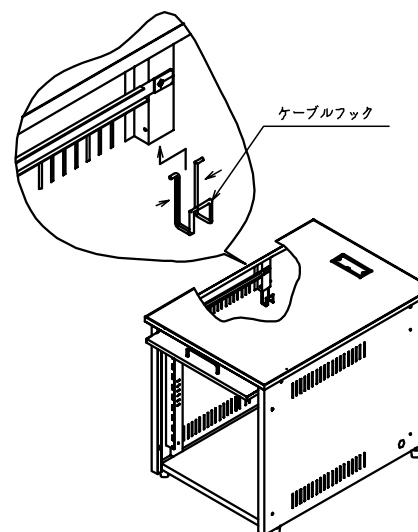
- 7 テーブルトップをボルトBで取り付けます。
この作業は、シャッターを下ろした状態で行って下さい。
（上げた状態ではできません）
ネジを締める時は、後方から手を入れて締めて下さい。
テーブルトップは、コードダクトの付いている方が、後方になります。



- 8 可動棚板を取り付けます。
サイドパネル（左右）内側の角穴に棚板取り付け爪を右図の要領で取付け（お好みの高さの位置に取り付けてください。）、可動棚板を取り付けます。



- 9 ケーブルフックを取り付けます。
ケーブルフックを指ではさんで、下図のように穴にはめ込みます。
フレームの左右両方に取り付けます。



- 10 最後にバックパネルを取り付けます。取り付けの際は、同封のカギを付けて下さい。
バックパネルの金具をデスクの方の金具にはめ込むように取付ます。
詳細は、下図を参考にして下さい。
カギを締めると取りつけ完成です。
これですべて組立が、完成です。

